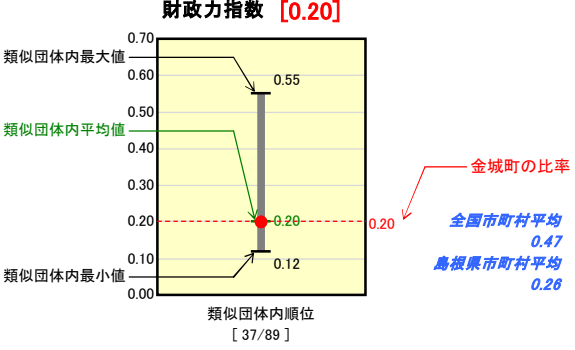


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

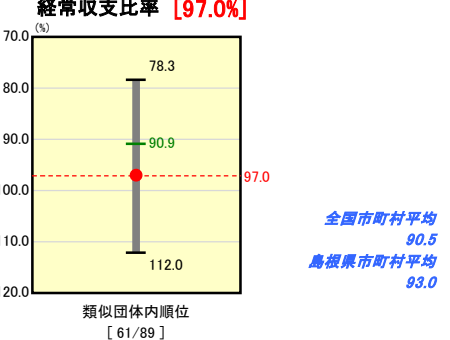
## 島根県 金城町

人口	5,174人(H17.3.31現在)
面積	164.30 km <sup>2</sup>
歳入総額	4,497,234千円
歳出総額	4,473,132千円
実質収支	23,007千円

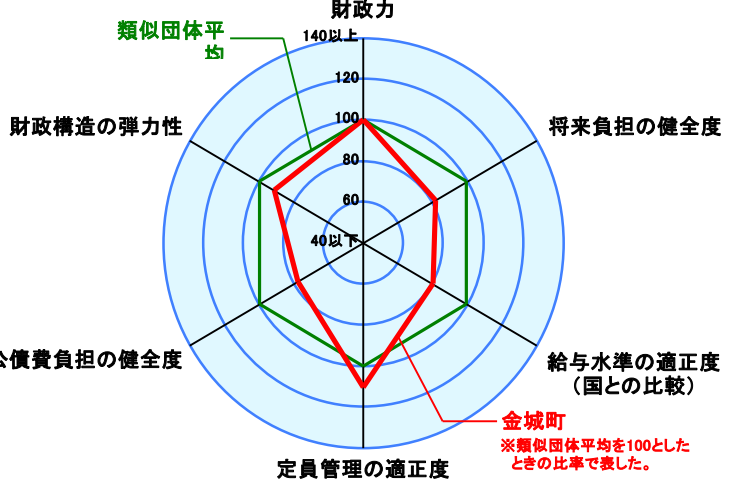
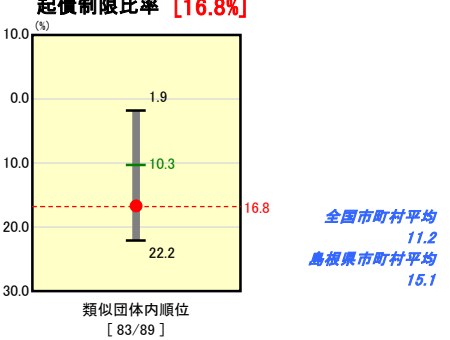
### 財政力



### 財政構造の弾力性



### 公債費負担の健全度



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

**分析欄**

【財政力指数】平成14・15年度は0.19、平成16年度は0.20で類似団体平均と同じである。

【経常収支比率】前年度より6.8%急増し、類似団体平均を上回っている。簡易水道特別会計でクリプトスリジウム対策を実施しており、繰出金が増加している。また、老人福祉費(老人保護措置事業)や障害福祉費(障害者支援費制度)といった扶助費等が増加したことが大きな要因である。比率は年々悪化しており、町内の各種団体等への単独の補助金等は、見直しを必要とする必要がある。

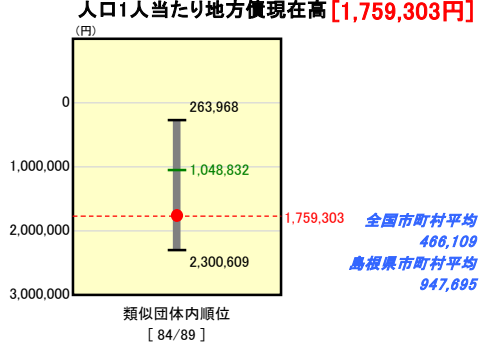
【起債制限比率】介護保険関係費(介護サービス事業)を平成12年度より平成14年度まで特別会計で処理していたが、平成15年度より特別会計を廃止し、一般会計で実施した関係で、サービスセンター建設に係る償還等が計上されたことに伴い前年度より2.7%上昇し、類似団体平均を大きく上回っている。財政指標を見ながら繰上げ償還を検討する必要がある。

【人口1人当たり地方債現在高】近年、道路改良事業に取り組んできた結果、増となっている類似団体平均を大きく上回っている。過疎対策事業を中心に、ハード事業はほぼ完了しており、平成18年度をピークに減少に転ずるものと見込まれるが、新規の地方債の発行の抑制を図り、類似団体平均に近づきたい。

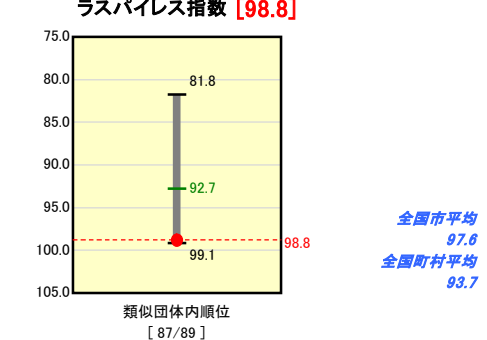
【ラスパイレス指数】職員構成の偏りで、指数は上昇した。今後は、各種手当の総点検を行うなど、より一層の給与の適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】類似団体平均より職員数は少ない。定年退職者の不補充により、職員数は減となっているためであるが、行政サービスを維持しつつ、民間委託できるものは、更に検討していく。

### 将来負担の健全度



### 給与水準の適正度(国との比較)



### 定員管理の適正度

